

グールアカデミー+日本クルーズ&フェリー学会 (2025-1-10)

世界のクルーズ産業



大阪府立大学名誉教授・大阪公立大学客員教授
日本クルーズ&フェリー学会初代会長・現事務局長
池田良穂

プロフィール

- 池田良穂(いけだ よしほ)
- 1950年北海道生まれ、港町室蘭で育つ
- 1973年大阪府立大学工学部船舶工学科卒業
- 1979年同大学大学院博士課程修了
- 1978年～同大学助手、講師、助教授、教授、工学研究科長・工学部長
- 2015年定年退職、同大学名誉教授・大阪経済法科大学客員教授
- 2021年大阪府立大学客員教授
- 2022年大阪公立大学客員教授
- 日本クルーズ&フェリー学会前会長・現事務局長、日本船舶海洋工学会元副会長
- 現在、全国クルーズ活性化会議顧問、クルーズ・オブ・ザ・イヤー選考委員長、シップ・オブ・ザ・イヤー選考委員長等を務める。
- 船舶関連の著書多数:
 - 船の基本-船のスペシャリストを目指すための入門書-、海文堂出版、2023.10
 - 最新図解 船の科学、講談社ブルーバックス、2023.6
 - 基礎から学ぶ クルーズビジネス、海文堂出版、2018.4
 - 基礎から学ぶ 海運と港湾、海文堂出版、2021.7(第2版)



クルーズ産業の変遷

- 1960後半～1970年代: 定期客船の時代の終焉
: クルーズ客船の時代へ
- 1980年代: 伝統的クルーズの衰退
: 現代クルーズの急伸(クルーズの大衆化)
- 1990年代: クルーズ客船の大型化・大定員化
高級クルーズ船のブティック化
- 2020年代: 高級クルーズ客船建造数の急増
クルーズ客船の多様化
超大型クルーズ客船内に高級クラスの
併設が増加(MSCのヨットクラブ)

クルーズの2種類のビジネスモデル

伝統的クルーズ

(大洋横断定期客船の1等が原点)

高齢の富裕階層向け

長期・高価

ワールドワイド・不定期

➡ラグジュアリー・クラス



➡プレミアム・クラス



現代クルーズ

(1960年代後半カリブ海発祥)

一般大衆・現役世代・家族

短期・安価

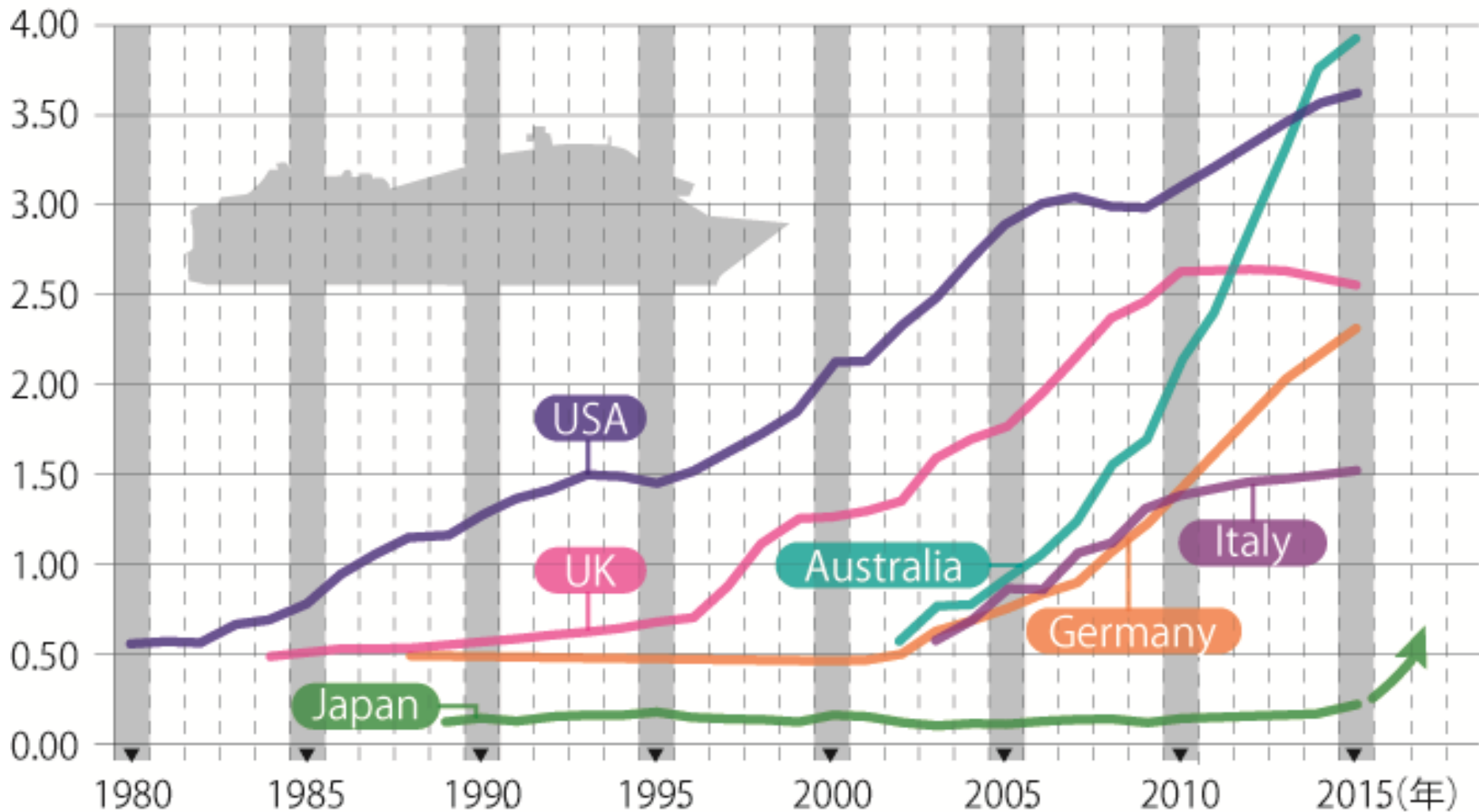
固定水域・定点定期

➡カジュアル・クラス



世界のクルーズ人口の推移→現代クルーズの導入とともに各国でクルーズマーケットが急成長!!

(%) クルーズ人口/国の人口(%)



なぜ、リーズナブルプライスが実現できたのか？

- 規模の経済の活用

大規模船隊の運用; 1グループ・社で30～100隻

船の大型化; 2万総トン(1000人)⇒25万総トン(6000人)

- 広域マーケットの開発

フライ&クルーズ

トレイン・カー&クルーズ

- 安価な労働力の活用

便宜置籍船⇒

フィリピン人・インドネシア人・カリブ海諸国等船員の雇用

- 短い定点定期クルーズの実施

効率の良いオペレーション

リーズナブルプライス以外の成功要因

- 全世代に受け入れられる船内コンテンツの**選択の自由度**の広さ
- **定点定期**⇒いつでも乗りやすい
- **短期**(1週間が基本)⇒現役世代でも乗れる
- 航空機との連携(**フライ&クルーズ**)⇒期間の短縮、たいくつな移動時間の短縮
- 各地の**クルーズ・オンリー・トラベルエージェンシー**の育成⇒クルーズの認知度の向上、口コミの重要性
- 陸上レジャーに負けない**コストパフォーマンス**
⇒移動・宿泊・食事・エンターテイメントまで含んだオールインクルーシブ

超大型カジュアル船 = 動く I R 1泊当たり100ドルから!!



オアシス・オブ・ザ・シーズ 23万総トン、
旅客定員6780名



和食レストラン



メインダイニング



カジノ



サンデッキ↓と船上公園↑



エンターテイメント

- ・オールインクルーシブ
- ・リーズナブルプライス
- ・フリーダム・オブ・チョイス

現代クルーズの世界展開

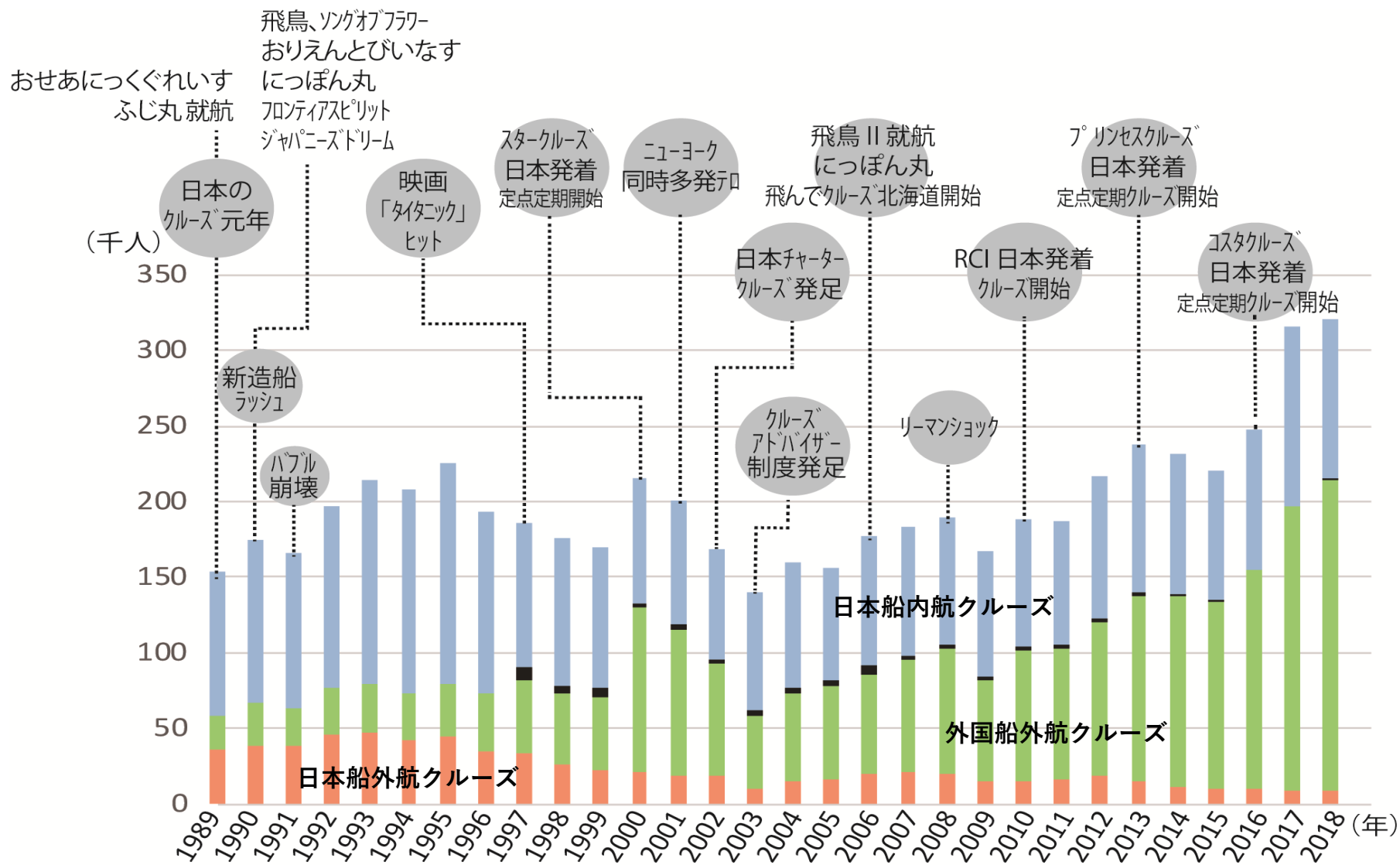
- アメリカ国内での展開（1970～80年代）
カリブ海→アラスカ→バミューダ・カナダ
- ヨーロッパへの展開(1990年代)
各地の伝統的クルーズを駆逐(例えばギリシャ)
- オセアニア
- 南米
- 中東
- 東南アジア
- **東アジア への展開(2006年～)**

中国のクルーズ人口; 300万人へ急成長

日本のクルーズ人口; 30万人

台湾のクルーズ人口; 90万人

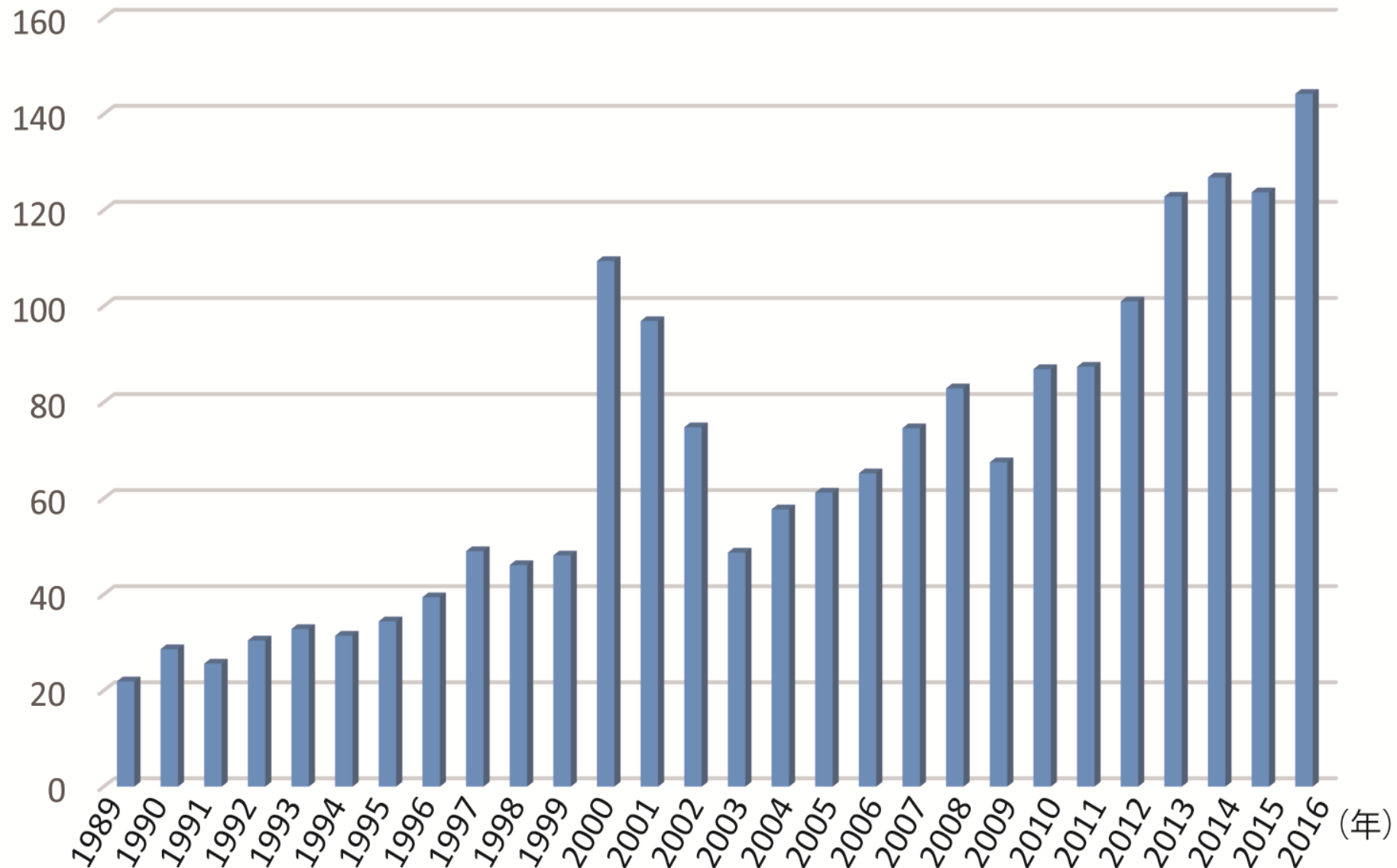
日本のクルーズ人口の推移



日本マーケット内のカジュアルクルーズの成長は？

外国船社運航クルーズ船

(千人)



日本発着クルーズにも現代クルーズ客船が稼働(2013年から)




最新型客船 MSCベリッシマで航く

那覇発着 2024年1月~3月出発



台湾・沖縄クルーズ

■旅行代金 (大人お1人様2名1室利用、羽田発着5日間の場合)

84,800円~
254,800円



九份(台湾)



宮古群島・宮古沖鯨鯨記念公園(海洋博物館)内
沖縄美ら海水族館



加平島

日本発着クルーズ
史上最大**17万トン!!**

SHIP DATA

初就航: 2019年 総トン数: 171,598トン
全長: 319.63m 全幅: 43.1m 乗客定員: 5,686名

18歳未満のお子さまは
3-4人目 **無料!!**
キャビン代金
(航空券付き・ヨットクラブ
デラックススイートは除く)

初めてでも安心 **充実の**
日本語サービス
クルーズプラネット
専属コーディネーターも乗船!!

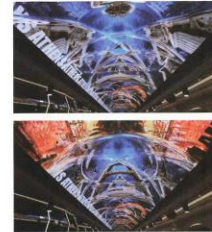
フライト
アレンジプラン
もご用意!!

最新鋭の17万トンクラス客船でスタイリッシュ&ハイクオリティなクルーズへ
まるで動くホテル!! 非日常へ誘う驚きの船内をご紹介 /



ガッレリア・ベリッシマ (デッキ6~7)
さまざまなフィッシュやレストラン、バーが立ち並び船内フロムナード。天井はドーム状の全長80メートルのLEDスクリーンになっており、24時間絶えず美しい映像を映し出します。最新技術で魅せる華やかな映像ショーも上映。

LEDスカイドーム▼



インフィニティ・アトリウム (デッキ5~7)

スクロフスキーのクリスタルをしきつめた階段が輝く、3階吹き抜けの華やかなロビー。



トップセイルラウンジ (MSCヨットクラブ専用)

バー、アフタヌーンティーサービス、軽食をお楽しみいただける船内のMSCヨットクラブ専用展望ラウンジ。

船内ではカジュアルと フォーマルを使い分けて楽しむ

日中の船内や寄港地観光の際は、リゾートらしくカジュアルでリラックスできる服装でお過ごしください。ディナータイムは、日によって「カジュアル」「フォーマル」とドレスコードが分かれていて、詳細はその日の船内新聞でお知らせいたします。フォーマルとってもしっかり必要はありません。思い切りクルーズならではのオシャレを楽しんでみましょう。

カジュアル

女性はブラウスにパンツやスカート。男性は襟付きのシャツやポロシャツに長ズボンであれば、ジャケットやタイは不要です。半ズボンやサンダルはご遠慮ください。

フォーマル

男性はタキシード、ディナージャケット、ダークスーツなどでタイ着用。女性はカクテルドレスやエレガントなワンピース、和服(着食ではありません)をおすすめします。

カジュアル



フォーマル



クルーズプラネットオリジナル航空券

那覇コースに各都市から**往復航空券**が付いて**お得**です！ ※利用航空会社、

那覇出港クルーズ

南西諸島クルーズ5日間〈那覇までの往復航空券付き〉

出発／1月13日(土)・2月6日(火)・10日(土)・14日(水)・18日(日)・22日(木)

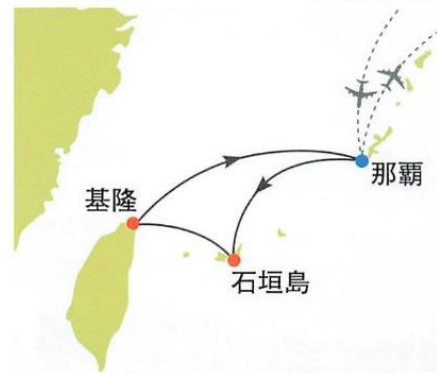
羽田発着

中部発着

神戸発着

福岡発着

日次	寄港地	入港	出港
1	羽田空港・中部空港・神戸空港・福岡空港発、空路、国内線にて那覇へ 那覇空港到着後、ご自身にて港へ ※空路→港間でMSCクルーズの有料シャトルバスが運行される 予定です。詳細につきましては、判明次第ご案内いたします。	—	停泊
2	那覇	—	20:00
3	石垣島	10:00	19:00
4	基隆 (台湾)	7:00	17:00
5	那覇 (下船が完了するまで、入港後、2～3時間かかります。) 下船後、ご自身にて那覇空港へ、空路、国内線にて 羽田空港・中部空港・神戸空港・福岡空港へ、着後、解散。 ※空路→港間でMSCクルーズの有料シャトルバスが運行される 予定です。詳細につきましては、判明次第ご案内いたします。	13:30	—



- 最少催行人数：1名 ●添乗員：同行しません
- 食事：朝4回、昼4回、夜4回

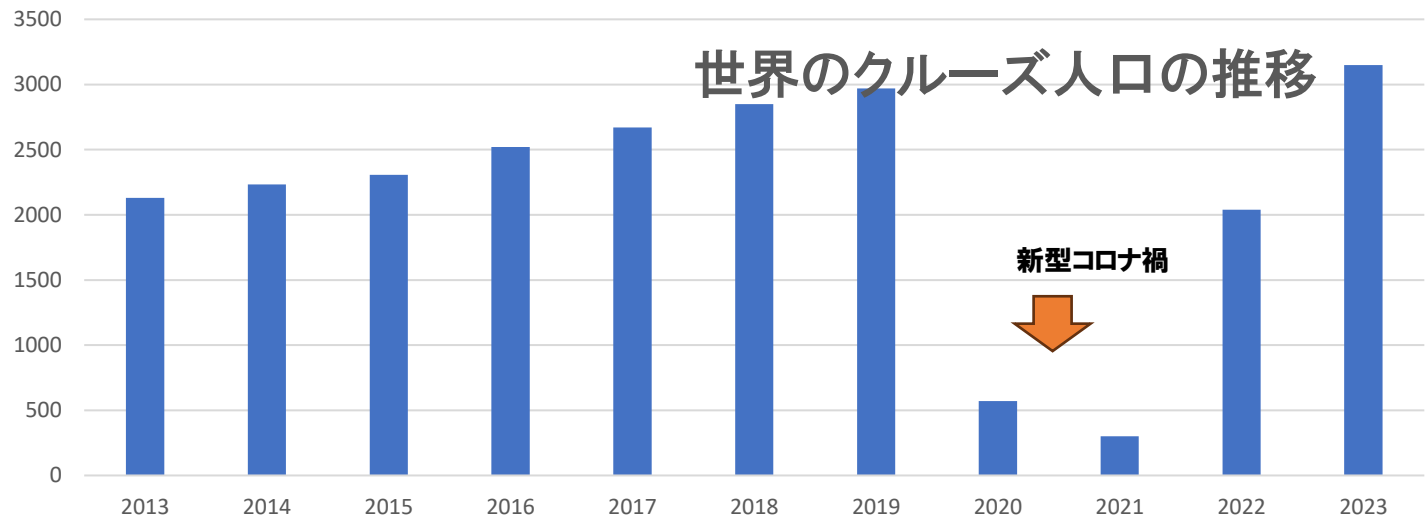


このクルーズに乗船して分かったこと

- フライ&クルーズの活用で旅行期間の短期化
⇒現役世代の取り込みに成功
- 大型・大定員船を使うことで料金の低廉化
⇒規模の経済効果の活用
- フライ&クルーズ⇒ソースマーケットを全国に拡大
(関東、関西、九州、韓国)
- インターポーティングの導入⇒ソースマーケットの国際的な拡大が可能に(日本と台湾)
- 食事のカスタマイズ: 少量化+牛肉使用の減少
⇒無駄なコストの削減、フードロスの削減

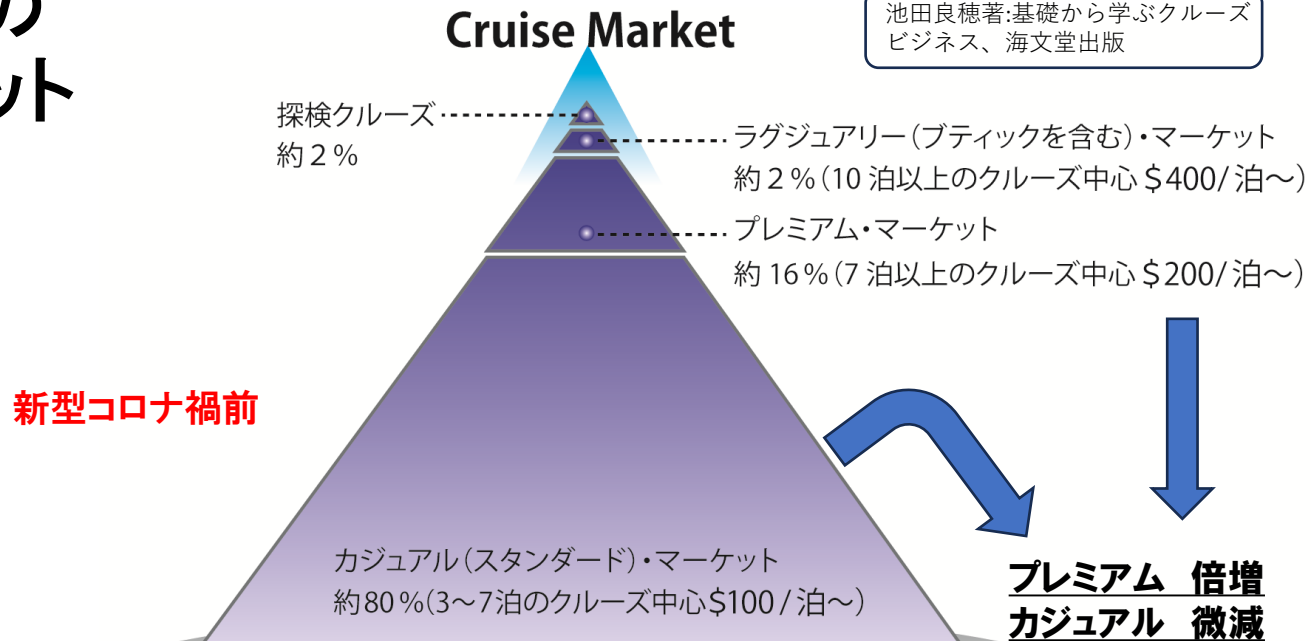
世界のクルーズ業界の現状(2023年)

- クルーズ人口**3200万人** (2019年比 +7%)
内訳:北米1810万人(+18%)、欧州820万人(+7%)、
アジア230万人(-38%)、オセアニア134万人(-1%)
- クルーズ客の**平均年齢 46才**
- **家族連れ比率: 39%** (2世代家族28%、3世代家族11%)
- 経済効果(CLIA予測): \$207billion(**31兆円** \$1=150円換算)
- 雇用 **120万人**



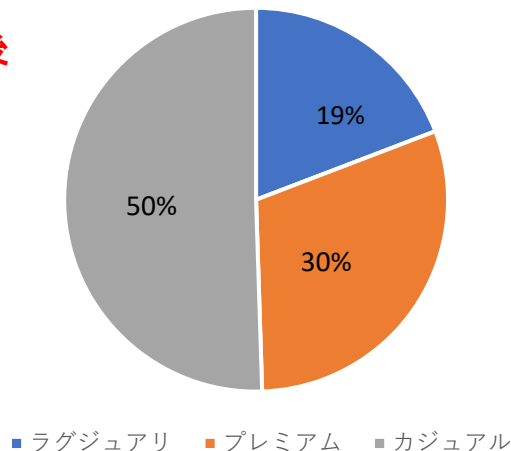
新型コロナ禍後のクルーズマーケットの変化

池田良穂著:基礎から学ぶクルーズビジネス、海文堂出版



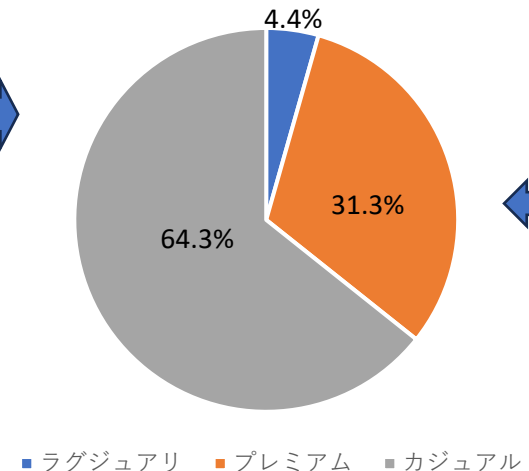
クルーズ客船隻数

新型コロナ禍後




2022年現在
供給量

クルーズ客船下段ベッド数



訪日クルーズ客の消費額

2023年度(観光庁調査)

- ・ 訪日外国人 1人・1泊当たりの旅行支出: **20,803円**
(内訳: 宿泊費7201円、飲食費4705円、交通費2371円、
娯楽サービス費1064円、買物代5465円)
 - ・ クルーズ客 1人・1泊当たりの旅行支出: **29,347円** **(+40%)**
(内訳: 宿泊費7円、飲食費2767円、交通費1013円、
娯楽サービス費394円、**買物代25166円**)
- 

新造クルーズ客船への期待



世界最大のクルーズ客船 Icon of the Seas (25万総トン)



郵船クルーズの新造中のクルーズ客船「飛鳥III」



ユートピア・オブ・ザ・シーズ 23万総トン



新造船発注量(2023.4現在) 計81隻

内訳: 超大型船: 27隻、大型船: 26隻、

小型船: 28隻



中国国産 アドラ・マジック・シティ

日本籍カジュアル船実現化構想(2018.4 池田)

(日本クルーズ&フェリー学会誌Cruise & Ferry No.21 掲載)

◆建造船: 50,000GT級

• 建造費:400億円

(旅行業界・海運業界・造船業界・船用機器業界・港湾協会等、関連事業によるファンド+ 乗船客からのクラウドファンディング)

(大災害時の支援船機能)

(国際研修船、環境学習船、洋上大学機能)

• 乗組員: 運航要員(100人)+ サービス要員(=旅客定員/3)

• クルーズ料金の目標: 平均16,000円/泊 (13,000~50,000円/泊)

• 目標: 2023年に第1隻目

2028年までに第2、3隻目

• 日本の造船業の技術力向上

クルーズの第一人者である

池田教授がわかりやすく解説

- クルーズとは何か?
- クルーズの楽しみ方
- クルーズの歴史
- 現代クルーズの特徴
- クルーズマーケット
- 港湾との関係

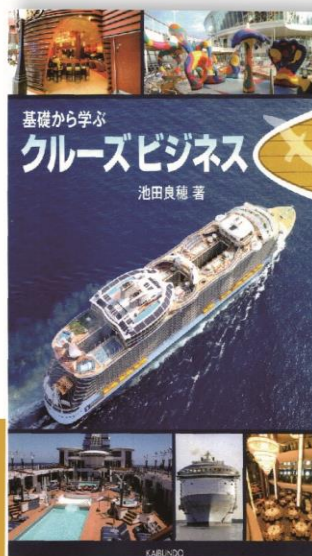
基礎から学ぶ
クルーズビジネス
池田良穂 著

定価 (本体2,800 円+税)
発行 海文堂出版
ISBN978-4-303-56220-5

2018年
4月発売!

なぜクルーズが世界中で
ブームとなっているのか?

クルーズビジネスの今を学ぶ!



船の基本から 最新情報まで 船のすべてがわかる!

地球環境と共存する重要インフラである
「船」の最新情報がわかると共に、
船が開く未来が見えてくる!

講談社



好評
発売中!

船の科学 池田良穂 著

定価1,210円(税込)

ISBN 978-4-06-582315-5
nqb53921@mifty.com

新書版



海文堂出版

2023年
10月
発売!

船の基本 池田良穂 著

定価3,520円(税込)

ISBN 978-4-303-12130-3

船の形態・用途・構造など幅広い解説から、
最新鋭の船舶技術の紹介まで、
スペシャリストを目指す人のための入門書!

B5版